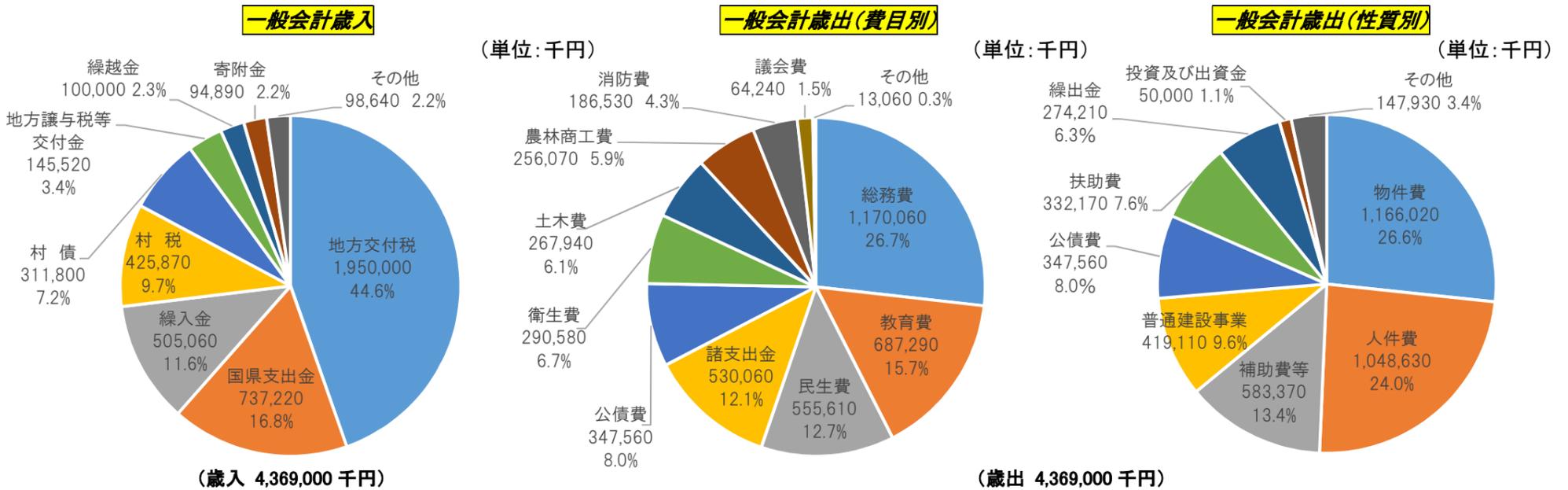


# 令和5年度当初予算の概要

令和5年3月14日現在

明日香村の令和5年度一般会計予算は、43億6,900万円で、前年度に比べると総務費で11億1,823万円、50.3%の減(新庁舎建設事業に伴う工事費11億3,310万円減等)、教育費で3,989万円、6.2%の増(図書室整備事業7,800万円増等)となっており、一般会計全体で10億3,700万円、19.2%の減となります。一般会計と7特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の合計10会計を合算すると、70億2,383万円となり、前年度と比べると10億4,007万円、12.9%の減となっています。



※諸支出金については、基金積立金、特別会計繰出金等

…黄色は新規事業

## 特色ある歴史的環境で次代を担う子どもが育つ村

子育て・教育

区 分	内 容	金額
子ども子育て支援事業の推進【住民課・健康づくり課・教育課】	・子育て世代包括支援センターを中心に【H28～】、幼稚園の余裕教室を活用した子育て交流事業【R4～】を強化するとともに、子育てに関する学びの場等の充実を図る。 ・子育て世代の経済的な負担の軽減を図るため、不妊治療費助成【H28～】、新生児聴覚検査助成事業【R5～】、多子世帯の給食費負担軽減【H28～】、幼稚園や保育園の保育料等軽減【H28～】及び無償化【R1～】、出産祝金、小・中学校への新入学児童・生徒へ祝金の支給【H29～】等を引き続き実施する。(児童福祉支援事業 126,440 千円 母子保健事業 8,970 千円、出産祝金給付事業 1,790 千円、入学祝金給付事業 2,700 千円)	139,900千円
幼小中学校経営事業【教育課】	・12年間の一貫した教育課程(幼小中一貫教育)により、自ら考え、取り組み、学びを深める子どもの育成をめざす。 ・少人数学級編成による一人ひとりへのきめ細かな指導の継続とともに、社会適応力を向上させることを目的とした個々の特性に応じた特別支援教育を行うために必要な人員を配置する。また、 <b>幼児期における保護者ニーズを的確に捉え、明日香ならではの魅力ある幼児教育や子育て支援環境整備について検討を行う。</b>	40,930千円
図書室整備事業【教育課】	・中央公民館分館の図書室を健康福祉センター内に設け、図書室利用者の便益向上と健康福祉センターにおける子育て支援や多世代交流にかかる機能強化を図る。【R4～5】	88,000千円
公民館運営事業【教育課】	・ <b>村民の生涯学習及び軽スポーツ等の住民交流機能の充実や新庁舎と連携したスポーツ・文化情報発信のため、効果効率的な管理運営と村民サービス向上をめざし、検討し、実行する。【R5～】</b>	32,510千円

## 万葉の地で元気にいきいきと暮らせる村

健康・福祉

区 分	内 容	金額
健康増進事業【健康づくり課】	・特定健診に特化したあすか健康プロジェクト事業【H24～】と健康ステーション事業【H29～】等を積極的に連動させ、壮年期から高齢期へと連続性のある健康づくりを展開し、健康づくりの新たな取組に農との連携、健康ポイントの活性化、ボランティア活動の拡充の検討を行い健康づくりのチャレンジを推進する。 ・経済的な負担の軽減を図るために、各種健診の自己負担の助成及び無償化、がん患者の医療用補装具費助成【R3～】、 <b>骨髄バンクドナー費助成【R5～】</b> を行う。	6,760千円
地域包括ケア体制構築事業【健康づくり課】	・地域包括支援センターを中心に、高齢者のフレイル予防対策として、社会福祉協議会や関係団体と連携し、ふれあいサロン活動【H27～】にリハビリに関わる専門職種の継続的な介入を実施する。 ・後期高齢者の低栄養予防や口腔機能向上、健康不明者への個別ケアを重点的に実施し、必要な介護予防事業や介護サービスに繋げ重症化予防を推進する。【R3～】。	71,200千円
<b>最後の暮らし方をも見据えた高齢者支援拠点のあり方検討事業【健康づくり課】</b>	・ <b>2025年に団塊の世代全員が後期高齢者を迎えるにあたり、人生の最後の暮らし方までも見据えた在宅医療と介護等のあり様について分析し、日常生活や社会活動の継続を支援するための拠点のあり方についても検討を行う。【R5～】</b>	<b>2,350千円</b>
医療費助成事業【住民課】	・福祉医療該当者の健康の保持と福祉の増進を図るため、医療費の一部負担に対する助成を実施する。 <b>子ども医療費助成については、負担軽減の対象年齢を15歳から18歳までに拡充し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。(対象年齢拡大影響額 2,030 千円)</b>	41,080千円

## 古都にふさわしい安全・安心で生活しやすい村

安全・安心・生活環境・定住

区 分	内 容	金額
新庁舎移転業務【総務財政課】	・5月の連休明けに新庁舎を開庁するため、現在分散している各課からの業務の移転及び、現庁舎内の不要什器等の処分を行う。	16,100千円
ファシリティマネジメント推進事業【総務財政課】	・新庁舎への移転に伴い、現庁舎周辺の土地利用の動向とあわせて、現庁舎の一部解体等の設計業務、及び図書室移転後に備え中央公民館分館のあり方検討及び改修設計業務を行う。	10,000千円
デジタル化推進事業【総務財政課】	・DXの推進に向けて住民アンケートや職員研修の実施、自治体情報システムの標準化に向け準備業務を行うとともに、住民のデジタル化支援を進める。	6,340千円

区分	内容	
地域防犯推進事業【総務財政課】	・地域の防犯力の向上を図るため、防犯カメラ及び防犯灯 LED 化に対する補助【H30～】、防犯灯の修繕、及び電話による特殊詐欺を防ぐため、防犯電話設置への補助(20件)【R5～】を実施する。	4,610千円
定住促進事業【総合政策課】	・村内の空き家を活用し、定住を促進するため、空き家バンク制度を推進する。【H21～】 ・子育て世帯の定住を促進するため、子育て世帯の新築等に関する費用の一部を助成する。【H28～】 ・市街化区域(阪合地区)において、住宅地形成を促進するための事業実施に向けたまちづくり協議会(準備会)の立ち上げや事業計画案の作成を行う。【R2～】	7,280千円 10,000千円 5,000千円
公共交通運行事業【総合政策課・観光農林推進課】	・住民や来訪者が利用しやすい公共交通、及び高齢化により増加する交通弱者の外出支援強化を目指して、基幹となる赤かめ周遊バス【H15～】の運行・複数台のデマンド型乗合タクシーの実証運行【R4～】を行うとともに、高齢者など交通弱者が利用しやすいよう優待料金の設定、社会福祉協議会と連携した買い物支援運行を引き続き実施する。また、交通体系の改善、及び2次交通の充実など、地域特性にあった新たな交通システム導入に向けて実証実験を進める。	63,170千円
ごみ処理事業 し尿処理事業 自然環境保全活用事業【住民課】	・一般廃棄物(可燃ごみ・資源ごみ・不燃・粗大ごみ)の適正な処理を行うとともに、ごみ収集車を更新。 ・し尿の適正な処理を行うとともに、今後も継続的に運用するため、し尿中継施設の整備工事を実施。 ・生物多様性等の保全及び持続的な利用を促進。 生物多様性啓発パンフレット作成、景観保全シート等の利用促進、美化啓発物品の作成支援	84,010千円 34,630千円 1,360千円
下水道施設整備事業【地域づくり課】	・下水道施設について計画的かつ効率的に長寿命化を図るため、マンホール蓋の調査及び、マンホールポンプの修繕・改築計画を策定する。	13,400千円
水道老朽管等更新及び布設事業【地域づくり課】	・安全で安定した給水を行うため、水道施設の改修及び老朽管更新のための測量設計を実施する。 水道施設改修(飛鳥、川原) 老朽管更新測量・設計(越) L=1,500m	49,000千円
ため池耐震性調査事業【地域づくり課】	・地震や豪雨による防災重点ため池の決壊の危険性を判断するため、耐震性調査及び劣化状況評価等を実施する。 耐震性調査 和田池(豊浦) 劣化状況評価 17池 啓発看板設置 17池	29,960千円
道路維持事業 橋梁長寿命化事業【地域づくり課】	・道路利用者の安全・安心な通行を図るため、舗装や構造物の修繕を実施するとともに、橋梁を定期的に点検し、修繕が必要な橋梁の修繕を行うことにより、橋梁の長寿命化を図る。 道路維持事業 大根田他6カ大字 橋梁修繕工事 2橋 定期点検 30橋 修繕設計 1橋	30,000千円 48,500千円
道路改良事業【地域づくり課】	・道路利用者が安心・安全に通行できるよう、道路改良工事を実施する。改良工事、用地費等(村道小原・八釣1号線)	17,500千円

古代史の舞台で交流を促し元気のある村

農業・林業・商工・観光・雇用

区分	内容	
企業誘致促進事業【総合政策課】	・村の歴史や風土の保全に共感する企業と協力し、宿泊施設等の立地を進める。また、引き続き民間の力を得て、地域振興を図るための誘致活動を継続する。【H27～】	100千円
まるごと共通券システム構築事業【総合政策課】	・来訪者の利便性向上による文化観光を推進し、有料観光施設や公共交通機関、村内事業者等と連携して、利用料金によりオーバーツーリズム対策を図るため、共通券システムの構築を進める。	10,000千円
飛鳥宮跡周辺地区文化資源活用検討事業【総合政策課】	・飛鳥宮跡周辺の賑わいの場を創出するため、観光ガイドの活用や万葉文化館との連携等により、来訪者ルートのプログラムづくりを行う。	3,000千円
都市計画区域検討基礎調査業務【総合政策課】	・市街化区域の変更のための検討を行うため、基礎調査業務を実施する。(高市地区)	3,400千円
担い手育成支援事業【観光農林推進課】	・農業従事者が減少するなかで、持続的に営農活動が行えるよう新規就農者等が行う生産活動に対する支援を実施する。 ・担い手への継承・集約の促進を図るため、耕作放棄地解消活動に取り組む集落に対する支援を実施する。 集落毎に地域農業の将来方針を明確にする地域計画の策定に対して、支援を実施する。	18,220千円
有害獣対策事業【観光農林推進課】	・猟友会及び捕獲専門員と連携し、個体数の減少に取り組むとともに、狩猟免許の取得・更新助成を行い人材の確保を図る。 獣害防止柵の弱点を診断し、集落単位での自己防衛の認識を高めるため支援対策等を強化する。	13,790千円
農村魅力づくり事業【観光農林推進課】	・耕作放棄地を解消し、世界遺産にふさわしい農村景観を創出することにより来訪者へのもてなしの演出を行う。 ・農業資源を活用し多様な農業体験を実施することにより、飛鳥ファンに新たな村の魅力を広く発信する。 持続可能な農地・農村の保全活用のため、民間企業等を対象とした新たな担い手の参画による管理体制構築を推進する。また、移動販売車の導入の検討をおこなう。	15,630千円
農商工活性化支援事業【観光農林推進課】	・担い手不足が深刻な農業の維持・保全に向けて、基盤となる環境整備を実施する。 ・新規就農者に対する支援の充実やブランディングを踏まえた農業の6次産業化を図っていくことで、農商工の活性化による就業・雇用機会の維持及び創出を推進する。	32,850千円
観光振興事業【観光農林推進課】	・歴史・文化・自然などの地域資源を広くプロモーションするとともに、国内・国外からの観光来訪者の受入環境の充実を図る。 閑散期に来訪を促進し、年間を通じた観光客数の平準化を目指すとともに、新たな誘客動機となるプログラム造成を図る。	7,960千円
観光活性化事業【観光農林推進課】	・村の歴史文化資産と農業・景観資産の魅力を情報発信やイベントを通じたプロモーション展開を図ることで、観光産業や農業の収益力の強化、村内での滞在時間の延長と観光消費額の増加を図っていく。	10,000千円
飛鳥ハーフマラソン事業【教育課】	・スポーツイベントを通じて飛鳥の歴史資産、豊かな自然や食を多くの方々に堪能していただくことで、新たな飛鳥ファンや関係人口の獲得、地域経済の活性化、村民の健康意識向上をめざす。また、「走ってタネをまこう」をキャッチコピーに、菜の花植栽やマイボトル・マイカップ給水等、環境・景観保全にも取り組む。(大会開催経費 53,000千円程度)	15,000千円

世界遺産登録による歴史的風土を守り活かし新たな文化をつくり出す村

保存活用・文化継承・景観・里山・情報発信

区分	内容	
世界遺産登録推進事業【総合政策課・教育課・文化財課】	・世界遺産登録の国内推薦を得るため、文化審議会の審議を基に推薦書案の修正や添付書類の作成を行うとともに、講演会の開催や広報活動により機運醸成に向けた取組を行う。【H18～】また、VR技術等を活用してわかりやすい歴史展示の構築を行う。【H22～】	11,760千円
村民協働事業【総合政策課】	・村民との直接対話で、新しい発想や魅力を創造する村づくりの推進を図るため、車座集会「明日香座」を開催する。【H24～】 ・集落及び観光周遊ルートの中核となる環境美化を定期的に実施する大字管理組合に対し、活動費助成を行う。【H23～】 ・歴史的風土の保存のために大字管理組合が行う事業に対する支援を行う。【S55～】【特別会計 32,300千円】	45,830千円
周遊ルート検討事業【総合政策課】	・世界遺産登録に向けて、インタープリテーションを行うための世界遺産センター等の拠点機能の検討や構成資産の周遊に適したルート設定の検討と視点場整備を行う。	5,500千円
社会連携事業【総合政策課】	・関西大学や天理大学などとの大学連携【H17～】によりボランティア活動、首都圏講演会の開催、出前講座、スポーツ交流、生涯教育活動、遺跡のCG復元などを推進する。・大学の有する知的及び人的資源を活用しながら、多様化する地域課題に対応し、まるごと博物館づくりの推進や、世界遺産登録の機運醸成を図る。	1,970千円
芸術文化事業【文化財課】	・村内在住の美術作家を中心とした展覧会や文化祭などの開催を通じて村民の芸術性を高め、文化の香る村づくりを促進し、誘客を図る。【明日香の匠展、明日香村文化祭、飛鳥アートヴィレッジ等】	8,330千円
主要古墳等整備活用事業【文化財課】	・世界遺産構成要素となる村内主要古墳等において、古代飛鳥を体感できる施設として保存・活用を図るための計画づくりを行い、適正な整備を図る。【R4～】(史跡地境界確定業務・中尾山古墳整備基本計画策定及び大官大字跡周辺のあり方検討・牽牛子塚西側園地整備)	22,500千円
古代飛鳥再現事業【文化財課】	・飛鳥の歴史文化資源の「見える化」を図るため、飛鳥時代の空間を総合的に体験できるよう古代「伎楽」の再現コンテンツの検討を行う。【伎楽再現】	5,290千円